

(評価)対象年度	令和 6 年度
編 成 区 分	9月補正
記 入 日	R6.7.9

事務事業評価【事前】シート

担当課	生涯学習課
課長名	竹内 睦生
担当者	山田 潤

対象事業名(事業番号)	北魚目小学校体育館改修事業	(1722)
-------------	---------------	--------

会計の選択	一般会計	ハード・ソフト・維持等の選択※2	ハード
新規・継続事業の選択	新規	政策評価の選択	評価対象(新規)
単独・補助・県営事業の選択※1	単独	総合戦略の選択※3	未計上
第2次総合計画の位置付け (体系表を確認し選択して下さい)	基本姿勢	1.	安心で魅力ある「定住のしま」
	分 野	1-3.	人をつくり地域を守るまちづくり
	政 策	1-3-1.	創意と活力に満ちた心豊かな教育環境づくり
	基本施策	1-3-1-③	教育環境の整備

事業期間(選択)	単年度事業			継続事業の場合		年度 ~		年度
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	計
事業費(千円)	18,632							18,632
国 費								0
県 費								0
起 債	17,700							17,700
そ の 他								0
一般財源	932	0	0	0	0	0	0	932
補助金等名※4						補助率		

事業の目的 (誰を対象に、どの様なやり方で、どの様な効果をえようとしているのか)	北魚目小学校体育館の雨漏りが進行しており、専門業者とともに屋根の状況を確認したところ、防水膜の劣化、破損が複数箇所あり、部分修繕不可とのことであった。現状では学校施設、また、町指定避難所としても適切な状態ではなく、児童の日々の活動に支障を来している状況であることから、早急に本事業を実施し、屋根の全面防水改修工事及び腐食した内壁の修繕を行い、児童が安心して安全に過ごせる教育環境の整備、適切な避難場所の確保をする。
事業の概要※5	◆全体事業計画又は事務フロー 【令和6年度】 ・北魚目小学校体育館改修工事設計業務委託 1.0式 ・北魚目小学校体育館改修工事 1.0式
	◆当年度事業計画 12節 北魚目小学校体育館改修工事設計業務委託 14節 北魚目小学校体育館改修工事
その他 特記事項	

事業の必要性 (現状における問題点、その要因、今後の課題)	北魚目小学校の児童数は現在19名であるが、体育の授業は全学年、毎週2～3時間予定されている。降雨時や授業内容によっては体育館を使用しており、各集会や行事の実施、練習での利用も多いが、降雨時は10力所以上の雨水の落下箇所があり、児童の活動に大きく支障を来している。雨水を受けるため多数のバケツをフロアに設置し対応しているが、体育の授業時には、児童がつまづいて怪我をする恐れもあり、危険な状態である。また、浸水による内壁の腐食も顕著であり、カビが発生するなど、教育環境として適正な状態ではない。また、同校は町指定避難所にもなっており、体育館の利用も考えられるが、避難場所としても適切な状態ではない。児童の安全確保及び施設がこれ以上劣化しないよう、早急な対策が必要である。
----------------------------------	---

成果 (活動) 指標	指標(単位)	屋根防水施工面積				
	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降
	目標値	747.1㎡				
	成果指標及び目標値の説明	改修工事の大部分を占める屋根防水の施工面積。				

2次評価	事業の方向性	● 採択		所管案のとおり		事業のやり方改善		事業規模拡大
				事業規模縮小		事業統廃合	●	その他
		不採択		企画不十分				
		一部不採択		企画不十分				
	評価理由	児童の安全性確保や町指定避難所にもなっている施設であることから事業の実施は適当です。施設の長寿命化を図るためにも、緊急性があるものを除き、公共施設総合管理計画に基づいて、管理コストの軽減などを含めた効率の良い改修計画を作成ください。						

3次評価	住民等の意見	
	町の対応	